



和食文化ネットワーク近畿

【情報提供 第56号 2023/11/7】



【ちょっとコラム】

11月になりましたが例年より暖かい日が続いていますね。

そんな中でも、通勤途中に見える木々は少しずつ色づき始め、紅葉が進んでいるような気がします。

近畿農政局では11月30日（木）に食に関するセミナー、シンポジウムを開催いたします。

紅葉時分の散策がてら、皆さまお誘いあわせの上、ぜひ会場まで足をお運びいただけますと幸いです。

（事前のお申込が必要です。詳細は下記よりご覧ください。）



【目次】

1. 近畿地域の情報

- ▶ 令和5年度和食・食文化シンポジウムの開催について
- ▶ 令和5年度食に関するセミナーの開催について

2. 農林水産省

- ▶ 和食文化継承リーダー等の交流会開催について
- ▶ 「農泊 食文化海外発信地域（SAVOR JAPAN）」として新たに2地域を認定

3. 会員様からのお知らせ

- ▶ 管理栄養士 合田様

4. 事務局からのお知らせ

1. 近畿地域の情報

令和5年度和食・食文化シンポジウム開催 【醤油からみる関西の和食・食文化】

世の中にはたくさんの「美味しい」が溢れていますが、バランスよく彩り美しい和食にも今一度、目を向けてみませんか？

今回は関西ならではの登壇者や文化庁の方をお迎えし、和食に欠かせない「醤油」に焦点を当てながら和食の魅力にせまる、基調講演とパネルディスカッションを開催いたします。

ぜひ会場までお越しいただけましたら幸いです。

和食や食文化に興味・関心のある多くの方々のご参加をお待ちしております。

●日時：令和5年11月30日（木）13時30分～16時00分（13:00開場）

●場所：京都市国際交流会館（京都市営地下鉄東西線「蹴上」駅下車、2番出口より徒歩6分）（定員50名）、またはオンライン（Webex）（定員：100名）

●参加費：無料 ※先着順につき、定員になり次第締め切ります。

●その他詳細や申込フォームなどはこちらから：[令和5年度「和食・食文化シンポジウム」の開催及び参加者の募集について：近畿農政局 \(maff.go.jp\)](#)

主催：農林水産省 近畿農政局



世の中にはたくさんの「美味しい」が溢れていますが、バランスよく彩り美しい和食にも今一度、目を向けてみませんか？
関西ならではの登壇者や文化庁をお迎えし、「醤油」をキーワードに、その歴史や和食の魅力についてお話いただきます。

日時 11月30日（木）13:30～16:00
（13:00開場）

場所 京都市国際交流会館 特別会議室
※オンラインとの併用開催、会場アクセスは裏面参照

基調講演① 食文化と木桶・木樽
文化庁食文化推進本部事務局 参事官（生活文化連携担当）付 文化財調査官（食文化部門）
大石 和男 氏

基調講演② 関西の和食文化と醤油
和食専門ウェブ・マガジン「WA・TO・BI～和食の扉～」編集長（元「あまから手帖」編集長）
中本 由美子 氏

パネルディスカッション 和食文化の保護・継承を進めるために～醤油の魅力をさぐる～

▶コーディネーター 中本 由美子 氏
▶パネリスト 古林 万木夫 氏（ヒガシマル醤油（株）取締役 研究所長）
高橋 義弘 氏（瓢亭 十五代目 店主）
吾妻 直子 氏（（株）大阪ガスクッキングスクール 営業部 フードコミュニケーションチーム マネジャー）

会場参加者限定！
全国の郷土料理レシピをまとめた冊子「うちの郷土料理」をプレゼント！！

令和5年度 和食・食文化シンポジウム

参加無料

農林水産省 近畿農政局 申込方法など詳細は裏面をご覧ください。

会場参加：50名
オンライン（Webex）：100名
（どちらも事前申込制、先着順）※通信費は参加者負担となります。

申込方法 以下のURL、または二次元バーコード、お電話にてお申込みください。【申込締切】11月28日（火）
（電話：075-414-9024（直通））
オンライン参加の方には、後日Web会議接続用のURLをメールにてお送りします。



<https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/wagohansemina231130.html>

・会場、オンラインともに定員に達し次第、受付を終了させていただきます。なお、会場でご参加いただける方への連絡および参加証などの発行はいたしません。定員を超え、参加いただけない方が発生した場合にのみ、こちらからご連絡いたしますのでご了承ください。

・いただいた個人情報は、本件の目的以外には使用いたしません。

会場 京都市国際交流会館 特別会議室
京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1

JR京都駅から
地下鉄：烏丸線「烏丸御池」駅にて東西線に乗り換え、「蹴上」駅下車、2番出口より徒歩6分
市バス：5・100系統に乗りし、「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車 東へ徒歩10分



【問い合わせ先】
近畿農政局 経営・事業支援部食品企業課
担当：森、勝田、福本
TEL：075-414-9024（直通）

農林水産省 近畿農政局

令和5年度食に関するセミナー開催

【ストップ！食品ロス「もったいない」できることから取り組もう！】

近畿農政局では、消費者の関心が高いテーマについて、正確でわかりやすい情報を幅広く提供することを目的として、令和5年度食に関するセミナー（第3回）を開催します。

今回は「ストップ！食品ロス「もったいない」できることから取り組もう！～」をテーマとし、食品ロス削減についてご紹介します。

皆さまのご参加をお待ちしております。

●日時：令和5年11月30日（木）10時30分～12時00分

●場所：近畿農政局 第1会議室およびオンライン会議室（Teams） ※どちらも先着順、定員になり次第締め切ります。

●内容：(1) 京都市の食品ロス削減の取組みについて：京都市 環境政策局 循環社会推進部 資源循環推進課 野口 絵里 氏

(2) 食料・農業・農村基本法の見直しとみどりの食料システム戦略について：近畿農政局 消費生活課長 安宅 倭

●参加方法：会場参加（定員：20名）、オンライン（Teams利用）（定員：60名）※いずれも先着順。定員になり次第締め切ります。

●参加費：無料

●その他詳細や申込フォームなどはこちらから：[令和5年度食に関するセミナー（第3回）の開催について：近畿農政局（maff.go.jp）](https://www.maff.go.jp/kinki/press/syohui/seikatu/231031.html)

近畿農政局 食に関するセミナー 参加費
無料

ストップ！食品ロス

～「もったいない」できることから取り組もう！～

日時

令和5年**11月30日（木）**
午前10時30分～午前12時

講演内容

京都市の食品ロス削減の取組みについて
〈講師〉京都市 環境政策局
循環社会推進部 資源循環推進課
のぐち えり
野口 絵里 氏

食料・農業・農村基本法の見直しと
みどりの食料システム戦略について
あたま やまと
近畿農政局 消費・安全部 消費生活課長 **安宅 倭**

消費者向け

まだ食べられるのに廃棄されてしまう食べ物のことを「食品ロス」といいます。日本の食品ロスは年間約523万トン。これは、国民1人あたり、1日に茶碗約1杯のご飯の量を廃棄していることとなります。大切な食べ物を無駄なく食べきること、環境や家計にもやさしくなります。今回のセミナーでは、京都市の食品ロス削減の取組みについて、わかりやすくご紹介します。

参加方法と定員（要申込）

(1) **会場参加**（定員：20名・先着順）
場所：近畿農政局 第1会議室（京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町）

(2) **オンライン（Teams利用）**（定員：60名・先着順）

申込期限 令和5年11月27日（月）

申込方法 裏面をごらんください。

※ セミナーについて詳しくはこちらのURLまたは二次元コードにアクセス
<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syohui/seikatu/231031.html>



（お問合せ先）
近畿農政局 消費・安全部 消費生活課
京都市上京区西洞院通
下長者町下る丁子風呂町
電話 075-414-9771
メールアドレス
kinki_consumer_information@maff.go.jp
担当者 上野、折口

● オンライン参加の方へは、申込時に記載されたアドレス宛に招待用のURLを送信します。
● 通信料は参加者負担となります。
● Wi-Fi等を利用せずにパソコンやスマートフォンから参加する場合、通信料が高額になる場合がありますのでご注意ください。
● 会場での参加の場合、当日発熱などの風邪の症状がある場合は、参加をお控えください。

農林水産省
近畿農政局

近畿農政局 食に関するセミナー

ストップ！食品ロス

～「もったいない」できることから取り組もう！～

令和5年**11月30日（木）** 午前10時30分～午前12時

※申込期限：令和5年11月27日（月）
(定員になり次第締め切ります。)

1. 申込方法

■ 下記URLまたは右の二次元コードにアクセスし、お申込みください。
<https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/syokusemina5-3.html>

■ お申込後3日以内に、申込完了メールを送信します。
下記のアドレスからのメールを受信できるよう設定をお願いします。
メールアドレス：kinki_consumer_information@maff.go.jp
※「申込フォーム」送信後、約3日以内に「申込完了メール」が届かないときは、お手数ですが裏面「お問合せ先」にご連絡ください。



2. 参加方法

(1) **会場参加**（受付開始：午前10時10分～）
(京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町)

- **会場** 近畿農政局 1階 第1会議室（アクセス）
市営地下鉄丸太町駅「丸太町駅」－徒歩約15分
もしくは
市営バス9番系統「堀川下長者町」－徒歩10分

(2) **オンライン**

- **Teamsによる配信**
セミナー開催日の前日までにお送りするURLから接続をお願いします。

3. 個人情報について

応募いただきました個人情報につきましては、「食に関するセミナー」の運営のみに使用させていただきます。また、個人情報保護法に基づき、適切に管理します。

◆食料・農業・農村基本法◆
食料・農業・農村基本法は、農政の基本理念や政策の方向性を示すものです。制定から約20年が経過し、昨今では、世界的な食料情勢の変化に伴う食料安全保障上のリスクの高まりや、地球環境問題への対応、海外の市場の拡大等、我が国の農業を取り巻く情勢が制定時には想定されなかったレベルで変化しています。このため基本の見直しに向け、5月に中間とりまとめの公表、7～8月に地方意見交換会を開催しました。
<https://www.maff.go.jp/j/basiclaw/index.html>

◆みどりの食料システム戦略◆
農林水産省は、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現するため、「みどりの食料システム戦略～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～」を推進しています。
<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/>

農林水産省
近畿農政局

2. 農林水産省

和食文化継承リーダー等の交流会開催について

農林水産省では、和食文化継承リーダーを対象に、オンラインの交流会を開催いたします。こちらは現在研修を受講中の方だけでなく、一般の方もご参加可能です。

豪華な講師陣によるセミナーの他、全国各地の和食文化継承リーダーたちと交流ができます。最新の知識をインプットしながら、同じ目的を持つ仲間とつながっていただくきっかけとして、ぜひご参加ください。

- ◆テーマ：「和食を作る発酵のおいしさ」
- ◆日時：2023年11月12日（日）13：00～15：30
- ◆参加方法：オンライン ※参加無料、後日参加者にZoomのURLをお送りいたします。
- ◆申込締切：2023年11月9日（木）

詳細はこちら：<https://ouchidewashoku.maff.go.jp/news/281/>

お申し込みはこちらから：<https://questant.jp/q/PQ3DUSSB>

【和食文化継承リーダーとは】

[和食文化継承リーダー研修 | おいしい和食のはなし。\(maff.go.jp\)](#)

「農泊 食文化海外発信地域 (SAVOR JAPAN)」として新たに2地域を認定

農林水産省は、インバウンド需要を農山漁村に呼び込むことを目的に創設した「農泊 食文化海外発信地域 (SAVOR JAPAN (セイバージャパン))」について、今年度は新たに2地域を認定しました。

【令和5年度新規認定地域】

都道府県	地域	実行組織
静岡県	伊豆地域	富士山麓・伊豆半島食の魅力推進協議会
福岡県	八女市	一般財団法人FM八女

詳細はこちら：[「農泊 食文化海外発信地域 \(SAVOR JAPAN\)」として新たに2地域を認定：農林水産省 \(maff.go.jp\)](#)

2. 会員様からのお知らせ

和食文化ネットワーク近畿の会員様である、管理栄養士の合田様よりイベント情報のご提供をいただきましたので以下掲載させていただきます。

第1回 【和食の縁日】 イベント開催！尼崎市小田地域課共催

今月は【和食の日】があることをご存知でしょうか？

そこで思う存分、和文化を体験いただけるイベント【和食の縁日】を開催することになりました！！

和食ライフスタイリスト認定講師方が担当する和食料理教室や着物体験、味噌玉づくりやお酢ドリンクづくり、自己分析ワークショップほか

【入場無料】で

- レトロな昭和ブース
- 全国の伝統製法醸造展示
- 懐かしの昭和おもちゃ
- 和文化をつなぐ今(動画)
- 和食クイズ<全問正解者にはお菓子🍪>

もあります♪

もしご興味ありましたら、足を運んでいただけると嬉しいです^^

詳細 URL : <https://ameblo.jp/s-conecty/entry-12826865068.html>

3. 事務局からのお知らせ

(1) 当メールマガジンへの掲載記事を募集します！！

地域の和食文化ネットワーク近畿では、食文化の保護・継承活動に関する情報を発信しております。

当メールマガジンを通じて、会員様主催のイベント等のご案内、会員様の取組紹介や地域に伝わる食文化の情報など発信しませんか。

会員の皆様から、広く発信・共有したい情報等がございましたら、以下をご記入の上、本メールにご返信願います。

- ・タイトル（30 字以内）
- ・本文（300 字以内）
- ・URL

これを機に会員の皆様方の交流及び情報内容の充実が図られればと思いますので、積極的なご活用をお待ちしております。（投稿内容が営利目的など不適切な内容と判断される場合には、掲載を見おくらせていただく場合がございます。）

（2）「地域の和食文化ネットワーク近畿」の会員募集中！！

近畿農政局では、地域における多様な食文化の保護・継承を継続的に進めるため、近畿地域の関係者をつなぐ「地域の和食文化ネットワーク近畿」の会員を募集しております。
会員の皆様におかれましては、お知り合いの方にご案内いただけますと幸いです。

https://www.maff.go.jp/kinki/keiei/tiiki_syokuhin/wasyoku/210701.html



地域の和食文化ネットワーク近畿 事務局



窓 口：近畿農政局 経営・事業支援部 食品企業課

住 所：京都市上京区西洞院通下長者町る丁子風呂町

電 話：075-414-9024

メール：wasyokubunkanw.kinki@maff.go.jp

情報セキュリティ強化のため、農林水産省外へのメールは、宛先を bcc で設定してお送りしています。ご了承ください。

※配信先変更や配信の停止並びに会員情報の変更についても、このメールに返信願います。

<本省の Web サイト（和食文化ネットワーク）>

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

<近畿農政局の Web サイト（和食・食文化）>

https://www.maff.go.jp/kinki/keiei/tiiki_syokuhin/wasyoku/index.html

<その他>

近畿農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。

配信をご希望される方は、ご登録をお願いします。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>